

# 教育委員会からのお知らせ

天栄中学校区 令和5年10月発行

鈴鹿市教育委員会事務局  
教育政策課 政策推進グループ  
☎059-382-9112 ☎059-383-7878  
✉kyoikuseisaku@city.suzuka.lg.jp

令和5年9月9日（土）に『天栄中学校区における学校再編計画（素案）』に係る説明会』を天栄中学校区体育館にて開催しました。今回は、「天栄中学校区における学校再編計画（素案）」に係る説明会の内容を中心にお伝えいたします。



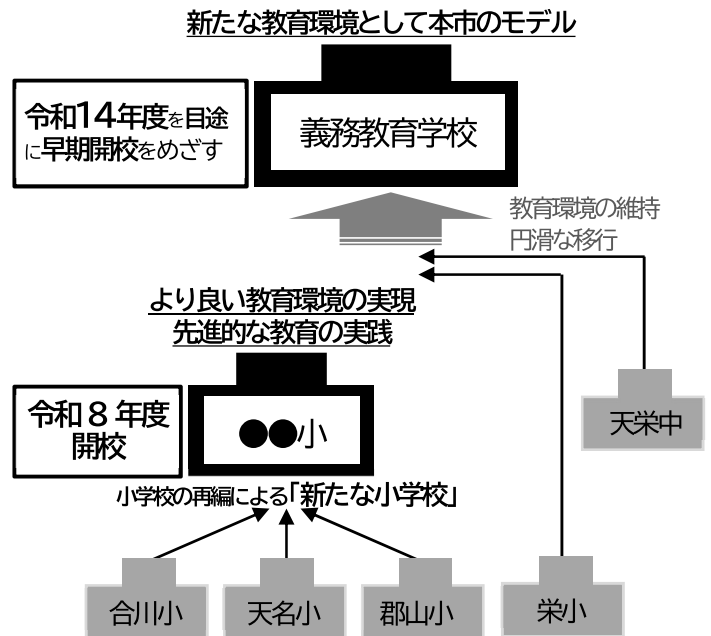
「天栄中学校区における学校再編計画（素案）」に係る説明会

令和5年9月9日（土）

## 『「義務教育学校」の設置』と『「新たな小学校」の開校』について説明しました

令和5年9月9日（土）に『天栄中学校区における学校再編計画（素案）』に係る説明会』を開催し、87人の方にご参加いただきました。ご参加していただきました皆様、ありがとうございました。

説明会では、天栄中学校区の今後の学校のあり方について、令和14年度を目途に早期開校をめざす『「義務教育学校」の設置』、令和8年度の『「新たな小学校」の開校』の2点について説明を行いました。



### 当日の説明内容

○児童数の減少により、天栄中学校区の2つの小学校で複式学級の発生が見込まれています

合川小学校では、令和6年度に1つの複式学級、小規模特認校制度による入学者数を考慮しない場合に令和9年度に2つの複式学級が発生する見込みです。

天名小学校では、令和8年度に1つの複式学級、令和17年度に2つの複式学級が発生する見込みです。

栄小学校と郡山小学校は小規模校が続く見込みとなります。

		■ 実数値による推計							□ 推計値による推移			
		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和15年度	令和17年度	令和20年度	令和25年度
合川小学校	普通学級児童数	69	68	60	56	52	50	54	60	54	53	49
	学級数	6	5	5	5	4	5	5	6	6	5	5
天名小学校	普通学級児童数	74	68	63	66	61	53	48	51	47	40	38
	学級数	6	6	6	5	5	5	5	5	4	4	4
栄小学校	普通学級児童数	150	143	133	122	111	113	103	124	124	109	91
	学級数	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
郡山小学校	普通学級児童数	176	167	164	172	162	155	142	147	149	129	109
	学級数	6	6	6	7	7	7	7	6	6	6	6

合川小学校の令和6年度以降の児童数は、小規模特認校制度による入学者数を考慮していません。（令和5年度「20年推計」を基に整理）

○9年間を見通した教育課程を編成し、より効果的な教育活動を実現できる「義務教育学校」の早期開校を目指します

小中一貫教育を行う学校として、義務教育学校があり、大きく2点の特徴が挙げられます。

特徴①

9年間の系統的な学習活動や児童生徒理解を行うことが可能であること。義務教育学校では、1人の校長のもと教職員組織も1つであることで、教員同士の連携が図りやすくなり、9年間を見通した学習活動や児童生徒理解につながることを期待できます。

特徴②

学年段階の区切りの設定が可能であること。  
このため、小学校段階の学級担任制から中学校段階の教科担任制へ緩やかに移行することができ、いわゆる「中1ギャップ」の軽減が期待できます。

本市では、これまで小中連携教育を実施してきましたが、小中連携だけでは、乗り越えられない課題があります。

これからの予測不能な社会を生き抜くための力を身に付けた子ども達を育てるためにも、「義務教育学校」の開校によって、9年間の特色ある教育活動を展開し、顕在化する様々な課題解決を図っていきたいと考えています。

○「義務教育学校」は施設一体型で、市内のどこからでも通学できる特認校を想定して検討します

令和14年4月を目途に、天栄中学校区において、本市の新たな教育環境としてモデル校ともなる「義務教育学校」の早期開校をめざす考えを示しました。

また、「義務教育学校」は市内どこからでも通学を可能とする「特認校」を想定して検討していきます。

新たな教育環境として本市のモデル校ともなる「義務教育学校」

義務教育学校

・9年間の連続した教育課程の編成  
・施設のあり方検討  
・特認校として市内全域から通学可能

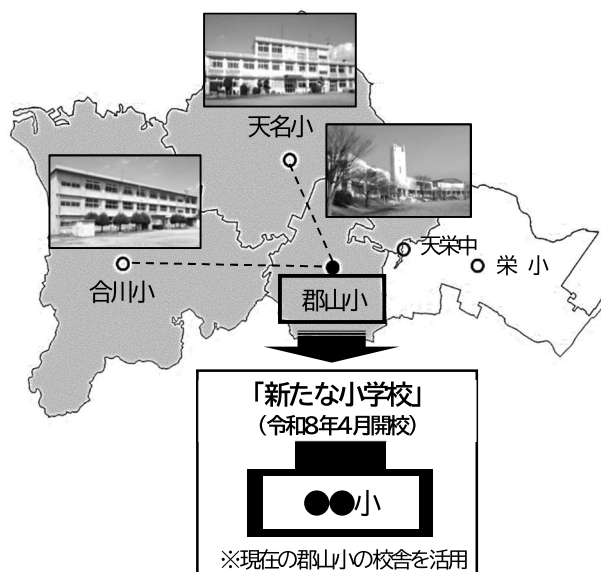
新設校舎：施設一体型

※施設一体型：小学校（前期課程）と中学校（後期課程）の校舎の全部または一部が、一体的に設置されている

○「義務教育学校」設置までに発生が見込まれる複式学級に対して、3校の小学校を再編し、「新たな小学校」を開校します

3校の再編を行わない場合、「義務教育学校」の設置までに、合川小学校、天名小学校では複式学級が発生します。本市では、子ども達に「生きる力」を身に付けさせるためにも、一定の規模の中で教育していきたいと考えており、このため、3校による「新たな小学校」の開校により、適正な規模を維持していく必要があります。

「新たな小学校」は、現在の郡山小学校の校舎を活用すること、これまで3校で培われてきた取組を継承し、先進的な教育を実践する学校をめざすこと、「新たな小学校」で構築された教育環境や得られた知識や経験を生かして、円滑な「義務教育学校」への移行につなげていくことを再編計画(素案)に位置付けました。

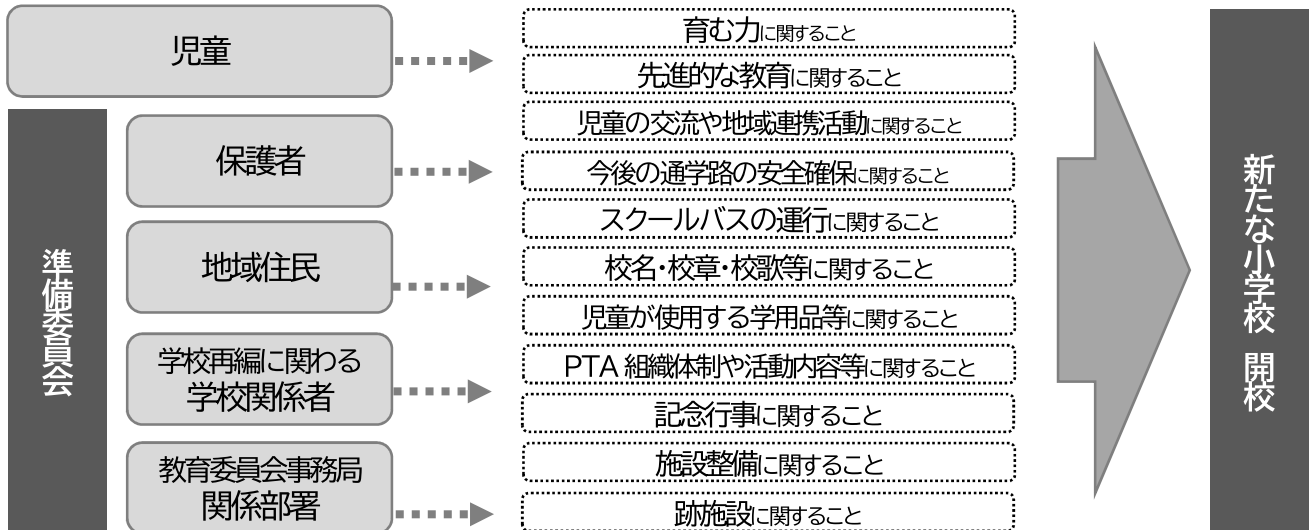


○合川小学校の小規模特認校制度を利用している児童が通学する小学校については、それぞれの希望や事情に対応していきます

また、合川小学校の小規模特認校制度については、令和7年度入学者を最後とし、すでに小規模特認校制度を利用して合川小学校に通学している児童は、令和8年度以降に通学する小学校について、それぞれの希望や事情に対応していくことを考えています。

○「新たな小学校」開校に向けて、準備委員会を立ち上げ、具体的な検討を進めます

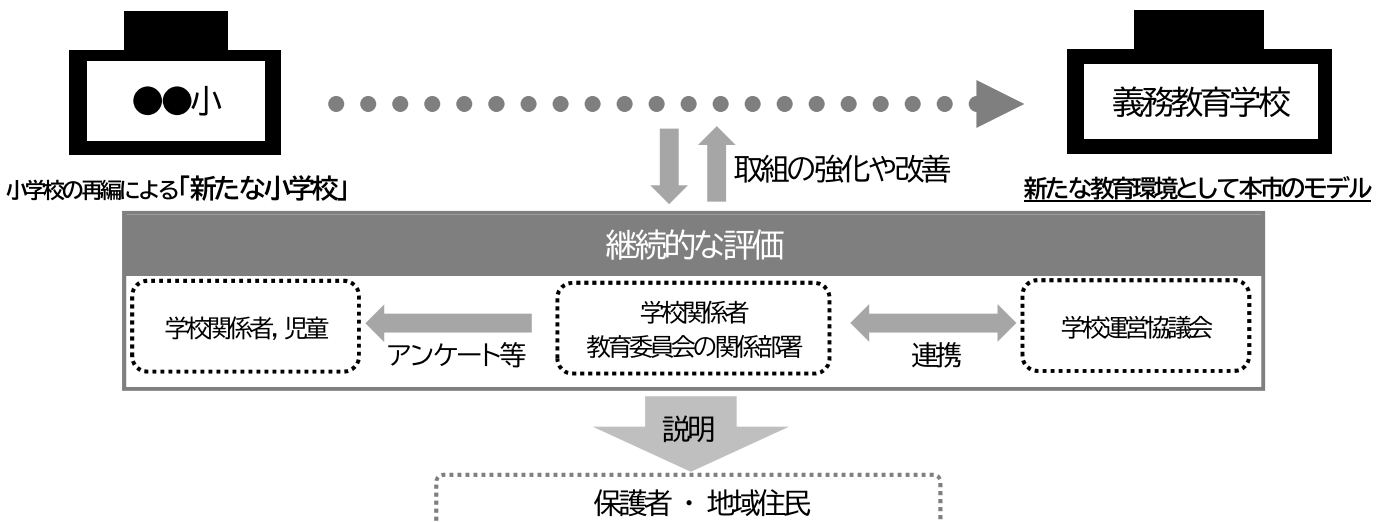
「新たな小学校」開校に向けて、保護者、地域の方々、学校関係者、教育委員会で構成される準備委員会を立ち上げ、11の検討項目について、具体的な検討を進めたいと考えています。



教育内容に関する事など、教育委員会が主となり、検討を進めていくこととなりますが、児童の交流や地域連携活動、通学路の安全確保やスクールバスなど、項目によっては、保護者や地域の方々に参画いただき、進めていく必要があると考えています。

○「新たな小学校」開校後は、継続的な評価を行い、「義務教育学校」への円滑な移行につなげます

「新たな小学校」開校後も学校再編の成果・課題については、継続的に評価を行い、保護者や地域の皆様へ説明する機会を設けていくことを考えています。



このように「点検」「評価」「改善」を継続的に行い、「新たな小学校」をより良いものにしていくとともに、円滑な義務教育学校への移行につなげていきたいと考えています。

## 質疑応答

説明後、質疑応答を行いました。質疑応答で出された主な内容については、以下のとおりです。

### 【質疑応答で出された主な内容】

- 義務教育学校を設置する学校再編だけではだめなのか。  
→義務教育学校の設置については、時間をかけて再編に向けた準備や検討を行う必要がある。  
一方で、複式学級が発生することに対しても、できる限り対処し、「新たな小学校」から「義務教育学校」への円滑な移行を目指している。
- 個別最適な学習を進めるためには、複式学級は理想的な環境ではないか。  
→「少人数指導」と「複式学級での指導」は、実施する背景や目的が異なることをご理解いただきたい。  
「少人数指導」は、一人ひとりの能力や特性に合わせた指導を目的として実施する。「複式学級での指導」は、学習内容の異なる2つ以上の学年が、同時に学習するため、一人の教員が複数の学年に、いわゆる「わたり」といった特別な授業方法を実施することから、指導内容の組み合わせや指導方法を考える必要がある。
- 合川小学校で発生する複式学級への支援について考えているのか。  
→教育委員会としては、合川小学校で複式学級が発生する2年間について、出来る限り、複式学級のデメリットに対処できるよう、県への人的な支援を要望するほか、本市としての対応も検討していきたいと考えている。
- 学校再編に伴い、放課後児童クラブはなくなるのか。  
→放課後児童クラブについては、市長部局と連携しながら、運営を継続していきます。

## 「天栄中学校校区における学校再編計画(素案)」について、 意見提出ありがとうございました

「天栄中学校校区における学校再編計画(素案)」について、令和5年8月21日(月)から9月20日(水)の期間に地域の皆様から意見を募集し、たくさんのご意見をいただきました。ご意見を提出いただいた皆様、ありがとうございました。いただいたご意見は、教育委員会ホームページでご覧いただけます。主なご意見については、以下のとおりです。

### 【意見募集における主なご意見】

- 再編計画を支持する(クラス替えのできる適正な規模の学校に通わせたい)。
- 保護者や地域住民との議論が不十分ではないか。
- 「新たな小学校」開校に向けた検討課題について。  
(スクールバスの運行方法、放課後児童クラブ、跡施設などに関する質問)
- 近隣市でも実施している複式学級を推進するべきではないか。
- 学校再編に係る費用に関する記載がない。

今後、説明会や意見募集等でいただいたご意見等を踏まえ、「天栄中学校校区における学校再編計画」について、検討していきます。

学校再編に関わる、児童生徒数の20年推計や「学校規模適正化・適正配置に関する基本方針」等、  
いろいろな情報を教育委員会ホームページに掲載しています。

スマートフォンからは、右の二次元コードを読み込み、アクセスしてください。

